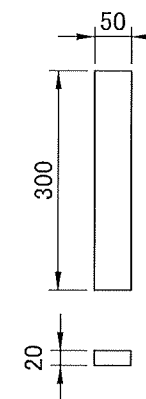
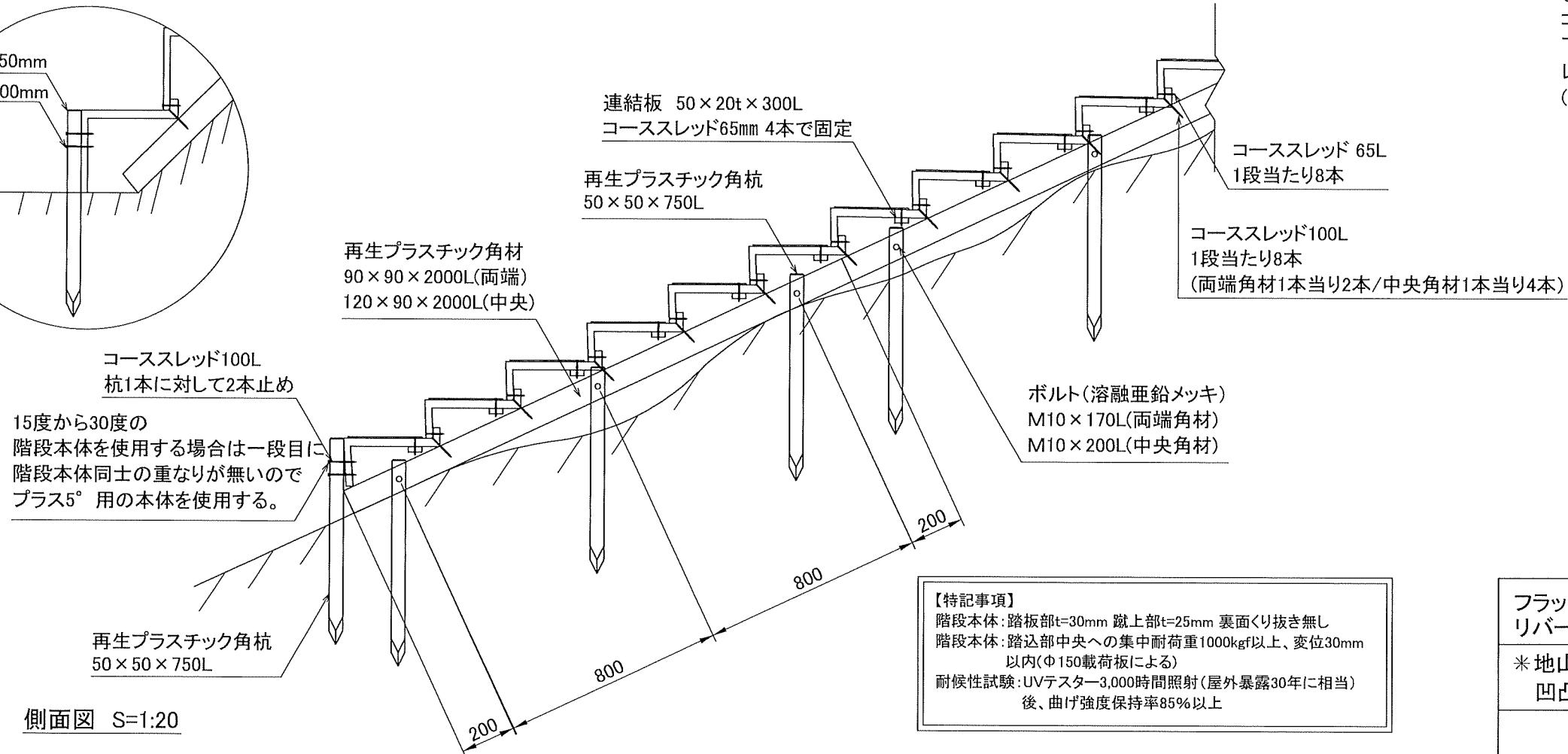
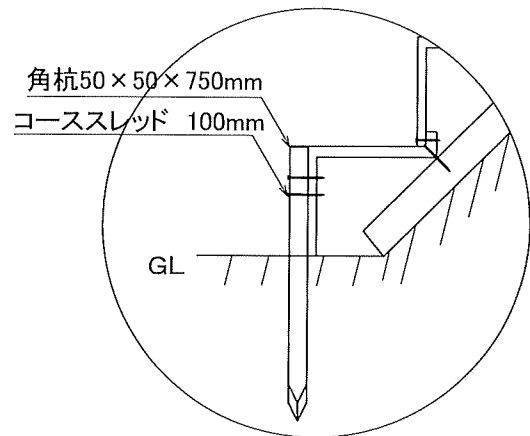


* 階段本体に手摺を取り付ける場合は90×90の根太角材が階段端部から50mm以内に設置してください。



連結板 50×20t×300L

* 蹴上部がH=200以上の階段本体(1:1.5用、35度用以上)を使用する場合、一段目を傾斜下方向にずらして施工を始めます。
角杭50×50をコーススレッド100mmで止め杭として取り付けてください。



設置後地盤の変動などにより、左右のステップに段差や隙間ができるのを防ぐために使用します。
コーススレッド65mm 4本止で連結して下さい。施工時の左右階段本体のズレを防ぎます。
(ズレが累積すると調整が困難です。)

【特記事項】
階段本体: 踏板部t=30mm 蹴上部t=25mm 裏面くり抜き無し
階段本体: 踏込部中央への集中耐荷重1000kgf以上、変位30mm以内(Φ150載荷板による)
耐候性試験: UVテスター3,000時間照射(屋外暴露30年に相当)後、曲げ強度保持率85%以上

フラットではなく柔らかな地山取付【手摺取付可能】
リバーザーステップ 1.5m巾連結

* 地山等、取付面が柔らかく凹凸がある地面への取付